

医務だより

感染性胃腸炎（ノロウイルス）にご注意！！

冬季を中心に多発する感染性胃腸炎の原因の多くが、ノロウイルスによるものです。ノロウイルスは人から人に感染しやすく、乳幼児からお年寄りまで、幅広い年齢層で感染・発症するため、集団感染を起こしやすく、特に注意が必要です。

《感染性胃腸炎とは？》

細菌やウイルスなど、さまざまなものが原因で起こる
ノロウイルスが有名（感染力が強い）



| | |
|------|---|
| 流行時期 | 冬のはじめから春にかけて 1～2月にピーク |
| 潜伏期間 | 1～2日 |
| 症状 | 主に下痢・腹痛・嘔吐・吐き気・発熱が1～3日続いた後、回復する |
| 感染経路 | ノロウイルスが付着している食べ物を食べることによっておこる よくいわれるのが牡蠣（かき）などの二枚貝 生や不十分な加熱で食べることによって、感染する 人から人への感染 感染者の嘔吐物や便の中に含まれているノロウイルスが手などに付いて口から感染 嘔吐物の飛沫から感染 |

《予防するには？》



- ・食品はできるだけ加熱調理する（中心温度 85℃ 1分以上で死滅）
- ・嘔吐物や便、汚れた衣類などの片づけは、使い捨てビニール手袋、マスクを使用
- ・嘔吐物や便は乾燥すると、ウイルスが室内に浮遊するので、換気をする
- ・汚れた衣類などは、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム（キッチンハイター等）に1時間浸し、他の衣類とは別に洗う（アルコール消毒は効果がない）

*500mlのペットボトルにペットボトルのキャップ2杯分のキッチンハイターを入れると0.1%になる

- ・嘔吐した場所、使用したトイレなどは、ビニール手袋をして0.1%次亜鉛素酸ナトリウムに浸したペーパータオルで拭き取り消毒をする
- ・拭き取りに使用したペーパータオルは、ナイロン袋に入れて密閉し処分する
- ・手洗い、うがいをする

以上